



# EAST NEWS

学校だより  
創刊号  
平成26年10月

島根県立松江東高等学校

## 「初心忘るべからず」



校長 飯塚 勝

秋の田の豊かな実りを感じさせる稲穂を目にすると、自然と浮かんでくる句があります。

「実るほど頭を垂れる稲穂かな」

広く知られている言葉ですが、作者不詳のようです。実景を詠んだものと言えますが、人のあり様にも喩えられ、成長を遂げるほど謙虚になるべきと示唆しているように私は受け止めており、折に触れ自戒の言葉として噛みしめています。



さて、本校の正面玄関に入ると、「初心不可忘」の力強い文字が記された額が目にとまります。元島根県知事の恒松制治氏の揮毫によるもので、本校草創の時期に掲げられたものです。「初心忘るべからず」と言えば、新たな環境に身を置き、新たに物事

を始める人に対してよく語られる言葉で、「ものごとを始めた際の、頑張ろうとする決意を忘れてはならない」という意味で使われることが多いと思います。本校教育を支援する当時の県知事として、松江東高校創設の感激を忘れず、学校「創造」に邁進せよとの思いを込めて揮毫されたものと思います。

ところでこの言葉は、室町時代に能楽を大成した世阿弥の残したものとされ、有名な能楽論書「風姿花伝」に続く、「花鏡」という著作に出てくる言葉です。ただ、世阿弥が「花鏡」で説明している意味は、前述の意味とはかなり異なります。世阿弥が言う「初心」とは、「初心者」という語の「初心」にあたり、物事を始めたばかりの未熟な状態を指しています。つまり、世阿弥が用いた「初心忘るべからず」とは、「物事を始めたばかりの未熟な時の思いや、その後の成長に向けての様々な努力を忘れてはならない」という意味なのです。



私は、この「未熟である」という自覚こそ、成熟に向けての努力を促す原点であると思っています。本校は、昨年度創立30周年式典を挙りました。開校時の、「未熟さ」を自覚する思いと学校「創造」への思いが、ここまでの発展を生み出したのだと思います。そして、30周年を終えた今、まだまだ若い「未熟な」学校であるという謙虚な自覚と、新たな「創造」を目指す「初心・初志」を持って、より良い学校づくりに向けて努力を重ねなければならないと思っています。生徒の皆さん、皆さんはまだ未熟です。だが、今現在の自分が「未熟である」ということを恥じる必要はありません。逆に今の自分に甘んじることなく、「実るほど頭を垂れ」、「未熟である」という自覚を持つことこそが、更なる学びへの向上心の原動力になると考えてほしいと思います。

この度、原点回帰の想いも込め、本校の活動を広く共有してもらえよう、学校だよりを発刊することとしました。ご覧いただければ幸いです。

# 東雲祭 No smile No festa

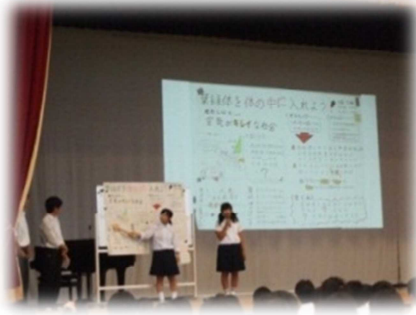
## ～笑いなくして東雲なし～

### 《文化の部》

9月3日(木)・4日(金)に行いました。ステージ発表では1年生はクラス対抗の合唱コンクール、「宇宙教育(宇宙に理想の社会をつくる)」についての総合学習発表をし、各クラス代表チームによるプレゼンテーションを行いました。2年生は、「一步」というテーマを元にした劇「イーストフェスタ」を行いました。また、部活動・委員会等による展示も行われました。



合唱コンクール 第1位 16R  
スキマスイッチ「奏」



総合学習発表 最優秀 11R  
葉緑体を体の中に入れよう



イーストフェスタ第1位 22R  
僕らの劇場



### 《体育の部》

9月5日(日)、天候にも恵まれ、無事体育祭を実施することができました。デコレーションの部は黄組、応援の部は青組、競技の部では黄組が一位を取り、黄組が総合優勝しました。

#### 各分団デコレーション



青分団  
 $(33 \times 37)X^3 \times (25 \times 22)X^2 \times (14 \times 15)X = B.V$



黄分団  
1・2・3・4金さん



赤分団  
Red it go !!!



## 力漕 ボート部 !!

7月29日(火)から8月3日(日)にかけて、平成26年度全国高等学校総合体育大会「2014 煌めく青春 南関東総体ボート競技大会」が山梨県富士河口湖町立河口湖漕艇場にて開催されました。本校からは選手8名とサポートの4名が出場し、素晴らしい活躍を見せてくれました。



漕艇場から望む富士山



女子ダブルスカル 5位!!  
二村さん(34R),中山さん(31R)

インターハイをふりかえって

私たちはインターハイ決勝について優勝することを目標に頑張ってきました。予選から激戦でしたが、今まで一生懸命練習してきたことを信じて、とにかく悔いの残らないいいレースをしようと思って漕ぎました。そして目標にしていた決勝の舞台に進むことができました。結果は5位入賞で優勝することはできなかったけど、今までやってこれたのは一緒に頑張ってきた仲間や先生、家族、友達のたくさんの支えがあったからだと思います。とても感謝しています。昨年のインターハイや全国選抜でたくさん悔しい思いをしました。その悔しさをバネに頑張ることができました。3年生最後のインターハイは最高の思い出になりました。(中山)



男子舵手付きクオドルプル 準々決勝進出



女子シングルスカル 準々決勝進出

平成28年度の全国高校総体ボート競技は、島根県の「さくらおろち湖」ボートコースで開催されます。現在、地元開催に向け、準備と強化が進められています。

**来たれ!ボート部へ!**



女子ダブルスカル 5位入賞!!

## 国民体育大会・全日本高等学校声楽コンクール壮行式

## 秋の全国大会

国民体育大会と全日本高校声楽コンクールに出場する生徒のみなさんの壮行式が、10月7日(火)に行われました。飯塚校長先生は、最近、松江にゆかりのある選手が世界で活躍していることをあげて、郷土を代表して国体に出場する選手達が、私たちに元気を与えてくれる活躍を期待すること、また、滝廉太郎記念の声楽コンクールは、世界へ羽ばたける大きな大会であると紹介され、「目標を持って臨み、価値あるものをつかんで欲しい」と激励がありました。

- 第69回国民体育大会(長崎がんばらんば国体)  
【バスケット競技】(長崎県立総合体育館 (10/18~22))  
＜少年男子＞佐藤 剛 先生(コーチ)、  
古藤 快(32R)、金村淳史(33R)、  
藤井大地(34R)、金子友介(35R)、  
石川敦裕(24R)  
【ボート競技】(長崎県形上湾ボート場(10/18~21))  
＜少年男子＞南場実祝(22R)、野津琢磨(24R)  
＜少年女子＞佐藤秀人 先生(監督)、  
中村伯也 先生(コーチ)、  
中山友里香(31R)、二村真智子(34R)  
【剣道競技】(五島市中央公園市民体育(10/19~21))  
＜成年男子＞小松正道 先生(選手兼監督)



第68回滝廉太郎記念全国高等学校声楽コンクール  
期日:10月18日(土)・19日(日)  
場所:竹田市久住公民館くじゅうサンホール(大分県)  
出場者:渡邊美沙季(37R)

# 英語力パワーアップ中!!

## 島根県高校生ディベート大会

10月15日(水) 松江北高校で「日本政府は原発を廃止すべきである」というテーマについて、賛成派と反対派に分かれて英語によって討論を行うディベート大会が開催されました。県内から7チームが集まり互いに白熱した議論を交わしました。本校は、23Rの6名(勝部知早野さん、嘉藤みくさん、中手晴奈さん、室田夏海さん、森脇可織さん、山本結実さん)が自発的参加を希望し、初参加となりました。限られた練習時間の中で、よく健闘し、沈黙することなく意見を堂々と述べ1勝をあげることができました。準決勝、3位決定戦では惜敗しましたが、本校はプレゼンの仕方がうまく、言いたいことがわかりやすかったという講評をいただきました。

## 第48回ヘルンをたたえる青少年スピーチコンテスト

9月28日(日)松江市総合文化センターにて開催されました。本コンテストでは小泉八雲の創作した英語の作品を暗誦し、そのパフォーマンスの出来を競います。高校生を対象とするシニアの部に県内の高校生25名と鳥取県からの2名を加えた合計27名のエントリーがありました。本校からは岡本真輝さん(23R)との永野朋華さん(16R)が出演し、それぞれ”Mujina”(「むじな」)、“The Fountain of Youth”(「若返りの泉」)の物語を語りました。全体としてレベルの高い大会となり、惜しくも二人とも上位入賞は逃しましたが、会場の聴衆を惹きつける、すばらしい暗誦でした。

## 東高アラカルト

### 健康相談講演会開催

2年生を対象に10月9日(木)、「思春期における対人関係」というテーマで、臨床心理士で島根大学の高見友理先生に講演をしていただきました。講話の中でさまざまな例を挙げながら、思春期は子どもから大人へ自立する時期であり、心も身体も不安定な時期であるが、心の自立をはかり、また異性との関係の中では、相手も自分も大切にすることが大切であると話されました。

### 来たれ!輩よ!

8月1日(金)に開催したオープンキャンパス2014には、松江市内外より多数の中学生・保護者のみなさまの参加がありました。

弦楽部の歓迎演奏、全体説明の後、15の授業と14の部活動によるコース別体験を行いました。



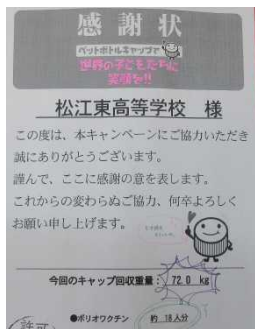
### ペットボトルのキャップを集めています

社会活動委員会の取り組みのひとつとしてエコキャップ運動を実施しています。約860個で20円のポリオワクチン代になり1人の子どもの命を救えます。正面玄関に回収箱を設置していますので、ご協力よろしくお願ひします。



### 予告!! PTA講演会

11月8日(土)、「しまね教育ウィーク」の取り組みの一環として、土曜講座参観・学年PTAを実施します。また、**隠岐郡海士町長の山内道雄氏**を講師にお招きし、講演していただきます。講演会は午前9時からの予定です。多数の保護者のみなさまのご来校をお待ちしています。



### 行事予定

#### 10月

- 24日 立会演説会  
生徒会長選挙
- 27日 3年生保護者面談  
(~31日)
- 28日 2年生 業界別講話

#### 11月

- 6日 生徒総会
- 8日 土曜講座④、PTA講演会、学年PTA
- 9日 英検2次試験
- 11日 2年生 企業訪問(文系,理系は18日)
- 12日 ETC⑥
- 14日 語彙・読解力検定
- 27,28日 期末試験(~12/2)

#### 12月

- 1,2日 期末試験
- 4日 球技大会
- 6日 土曜講座⑤
- 18,19日 2年生 校内実力テスト
- 22日 終業式  
保護者面談(~26日)

## 島根県立松江東高等学校

〒690-0823 島根県松江市西川津町510番地  
TEL: 0852-27-3700(代表) FAX: 0852-27-3703  
HPアドレス <http://www.matsuehigashi.ed.jp/>

学校だより「EAST NEWS」(カラー版)はホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください!!